

3 年 学 年 通 信

体育大会 (感想文より)

東三国中学生としての最後の体育大会で、自分が印象に残っているのは「クラブ対抗リレー」です。今年はリレーに出ることがなかったので、部活動のメンバーだけで走ったのはとても新鮮でした。男子バスケットボール部はガチで走るAチームとパフォーマンスを重視したBチームに分かれ、僕はAチームの1人として出場しました。Bチームのパフォーマンスは入部から引退するまでの努力をみんなに見せるので全員かっこ良かったです。Aチームのリレーの結果は2位だったけど今まで一緒にバスケをしてきた仲間と走り、自分にはとても輝かしいものを感じました。部活の仲間と走ったことが、一番の思い出になりました。

〔1組男子〕

中学校生活最後の体育大会は惜しくも2・3組に負けてしまいとても悔しかったけど、とても楽しかったです。私は100mとバラエティーのかけもちでした。100mは1年生の時に出了ことがありましたが、バラエティーは今年が初めてで少し不安でしたが、本番で走ってみるととても楽しくて、何で3年間出場しなかったのだらうと思いました。体育大会後にいつの間にか撮られていたバラエティー競争を走っている私の写真を見せてもらいましたが、すごくニコニコで写っていました。もう中学校で1組のメンバーで体育大会はできませんが、今月にある文発の合唱では、絶対に2・3組に勝ちたいです。

〔1組女子〕

一番印象に残っているのは600mリレーです。正直勝てるかどうか不安でした。しかも自分は第1走なのですごい責任を感じていました。スタート前、200m走を走ったせいか頭もフラフラしていて、それに加えて緊張していたので正直自分は1位でバトンを渡せるかどうか不安でした。でも何とか、ギリギリバトンを渡せてよかったのですが、バトンを渡す時、自分がミスをしてしまいチームに迷惑をかけてしまったのが悔しかったです。それでも後のみんなが頑張ってくれたので1位になることができました。特にアンカーの人には本当に助けられました。(学年順位は)最下位でしたが、最後に楽しい体育大会にできたと思います。

〔1組男子〕

私は個人種目は400mに出場しました。400mは走ったことがない距離だったので、どのくらいのペースで走ればいいか分からなかったけど1位を取れてよかったです。学年種目では、学年練習の時に大差の3位だったのに、本番になると接戦になりました。でも結果はやはり3位でした。体育大会の最後の種目は600mリレーでした。自分はアンカーだったので絶対勝ちたいと思いました。でも、結果は3位でした。とても悔しかったです。

この体育大会を通じて、クラスだけでなく学年でも団結力が高まった気がしました。3年間で1番楽しく悔しい行事でした。

〔1組女子〕

体育大会が終わり、私の心に残ったのは、大きな達成感と小さな寂しさでした。当日は、クラスのみんながー丸となって様々な競技に取り組めたと思いますが、その一つ一つがもう二度と経験できないことだと考えると、競技が終わるたびに悲しさがこみ上げました。しかし、そんな事を考えていたからこそ一つ一つの競技を大切に、すべてにおいて100%の力を出すことができたのだと思います。

この体育大会は、3年生全員にとって最後のものなので、みんなにとって今まで以上にかけがえのないものになったのではないのでしょうか。今回は3組と2組が同時優勝でしたが、勝ち負けではなくどれだけ全力で取り組めたかが重要なのだと思いました。

〔2組女子〕

最後の体育大会で優勝できてほんとによかったです。私は1年の頃から体育委員をしていてプラカードを持って行進するのも3回目だったのに、いままでで一番緊張したし、心に残る入場行進でした。団体種目ではみんな緊張していたのか、練習で上手くできていたところもこけてしまったりして前半の方は最下位でした。でも、みんなあきらめずに一生懸命走り大逆転で1位をとれました。クラスが1つになった気がします。最後の体育大会、最高の思い出を作れてよかったです。

〔2組女子〕



僕は中学校生活最後の体育大会で優勝することができて何よりうれしいです。個人種目は2位だったけれど、クラス対抗リレーでは1位を取って、しかも大会新記録が出てすごくよかったです。団体種目ではあせってしまいこけてしまいました。練習ではとても速かったけど本番は何が起るかわかりません。でも、みんな頑張って逆転して、1位を取ることができました。一番最後のプログラムの600mリレーでは、最下位だったけれどとても楽しむことができてよかったです。中学校最後の体育大会を優勝で飾ることができて本当に幸です。

〔2組男子〕

私は3年間、応援団をしました。1年生、2年生では賞をもらうことができませんでした。しかし、今年は優秀賞をもらうことができました。今年の応援団は、それぞれの意見を出し合いまとまりのあった応援団だったと思いました。練習ではみんな明るく楽しくできました。私は応援団5人がまとまって作った作品だったからとても自信のもてる作品だと思いました。クラスのみんなとも、たくさん練習しました。しかし、本番ではみんな緊張しあせってしまい納得できるほどできませんでした。それでも優秀賞をもらえたということは、みんなの協力や情熱が伝わったからだと思います。中学校最後の体育大会、いい思い出ができてよかったです。

〔2組女子〕



僕は、200m走に出ました。スタートした時にすべって1人出遅れてしまったが、「最後の体育大会」という言葉を思い出しました。そこで、何としても1位になってやるという思いで全力で追いかけてました。そして最後の直線で何とか追いつき、ぎりぎり抜いて1位になりました。その後の600mリレーでは、他の2人についていくので精一杯でとても疲れました。

今年は「最後の体育大会」それを意識して最後まで全力で走ったり、応援したり、楽しめました。他の人がやっているのを見て、勝っても負けてもおもしろくて楽しかったし優勝もできて、最高で思い出に残る素晴らしい体育大会になりました。

〔3組男子〕

「1組197点、2組201点、3組201点、優勝は2、3組です。」何が起きたかよくわからなかった。過去2年間、優勝をしたことがなかった僕は心から優勝を望んでいたが、まさか同点優勝とは……。いろいろな気持ちがごちゃまぜになって、どう喜んでいいかわからなかった。

僕はバリエー走、クラブ対抗リレー、学年競技の3つに出た。中でも一番鮮明に覚えているのはクラブ対抗リレーだ。クラスの得点には関係ないが、3年間過ごした仲間からバトンをもらおうと、何か心にくるものがあった。だからクラブ対抗リレーが一番心に残っている。3年間の締めくくりにふさわしいとても良い体育大会だった。

〔3組男子〕

僕は400mとクラブ対抗リレー、学年種目の「増える足」に出場しました。クラブを引退してからの400mだったので走り切ることができるか不安でした。しかし、走っていると応援席から友達が「頑張れー」と応援してくれたので、結果は3位だったけれど最後まであきらめずに走り切ることができてとてもうれしかったです。学年種目では、惜しくも1位はとれなかったけれどクラスみんなの心が1つになれたと思います。

今大会で何よりうれしく思ったのは体育大会が終った後、誰もふてくされてはなく、みんなが笑顔でいたことです。中学校生活最後の体育大会はすばらしい思い出になったと思います。

〔3組男子〕

僕は8月から足を手術して、体育大会では全力で走ることができませんでした。だから僕は体育大会までに「足が治らないかな」と思ったり、けんけんで走る練習をしたりして、50m走に出ることができました。そして、本番はとても緊張しましたが、片足で50mを走り切ることができました。結果は3位でしたがとてもいい経験ができたと思いました。

僕はこの体育大会で、いろいろな人に支えられながら種目に出れたので、自分もいろんな人に支えられているのだということに気がきました。とてもいい体育大会に成りました。

〔3組男子〕

